

2025 年度社会福祉法人ゆめグループ福祉会 事業計画

1. 社会福祉法人ゆめグループ福祉会の基本理念

社会福祉法人ゆめグループ福祉会は以下の理念のもとに事業を実施します。

- 1) 障害のある人々の権利を守り、その選択と自己決定を尊重します。
- 2) 障害のある人たちの生きがい・労働を支え、地域生活を営む力をつけられる支援を行います。障がいを問わず、ともに交流し、ともに働き、ともにくらす場をつくります。
- 3) 障害のある人たち・その家族・地域住民のねがいにもとづき、地域に根ざした、開かれた施設をつくり、地域の福祉の向上をめざします。

2. 本年度の重点施策

以上の理念に基づき、利用者中心の事業を一層充実させていく。最重要課題は経営の安定化。

さらに加えて今年度は以下のような具体的な課題に重点的に取り組む。

1) 財政状況の改善

経営状況の職員への公開と理解、改善策の話し合い
管理者への法人全体の財政状況徹底 流動資金を円滑化
ドリーム第3の単独事業化を行い利用者受け入れ数を増やす。
ゆめ工房、ゆめ工房北砂の移転費用の積み立ての継続

2) まぜこぜセンター（仮称）実現に向けた準備

ゆめ工房。ゆめ工房北砂の仮移転に向けた準備
グループ全体での事業見直しによる新たな福祉ニーズの開拓

3) 職員参加型で作り上げる法人へ

ゆめグループの理念をゼロからみんなで考えていく。
経営状態・会計のことを開示し共有し行動する法人へ

4) 世代交代の準備を進める。

次世代を担う人材を作る。最優先で研修参加などすすめる。
グループウェアなど導入で社内情報伝達の活性化をめざす。

- 5) 「楽しい」をキーワードに利用者満足度を上げていく
法人全体の行事、事業所ごとのイベントなどに利用者の意見を反映しみんなで作り上げていく
- 6) 制度にのっとった記録や委員会、規程の整備
苦情処理体制を充実させる。
利用者支援の充実を図る。
(サービス等利用計画、契約、個別支援計画、支援方法、支援記録)
虐待防止に関する研修の充実を図る。チェックリスト実施
身体拘束の適正化の体制整備、研修、委員会実施
新日中活動系サービス補助金（特にメニュー選択加算への対応）の活用
- 7) グループホームの運営の安定化、充実化のための組織的な取り組みをする。
効率的なシフト運用によるスタッフ運営の安定、人材確保
グループホーム運営・支援のアドバイス・相談ができるグループホーム
スタッフ会議の充実
グループホーム職員研修機会の拡大
朝食提供体制の維持
区型生活寮の法内化に向けた取り組み 生活寮ひだまりをひだまり第3のユニット化する。ひだまり第2を移転、法内化をすすめる。
- 8) 研修体制の充実
各職員の研修計画策定、キャリアパス支援の制度の充実を図る。
メニュー選択加算への対応で研修受講 電子研修システムを利用した
全員受講の推進。
- 9) 職員の処遇改善、働き続けられる職場作りをはかる。
多様な世代の職員がキャリアを積みながら長く働き続けられるように給与体系や手当を見直し改善を図る。多様な働き方に対応した給与体系、処遇改善のランク分けに対応した給与体系、超過勤務手当制度の運用
処遇改善の実施、外国人介護労働者受け入れの試行
- 10) 災害対策を強化する。
震災の曜日や時間帯による人員配置、要援護者の具体化など別の具体的計画の策定。災害用資材や食料の備蓄を進める。防災計画も策定していく。
避難訓練を実施する。帰宅困難者対策条例も視野に入れる。
既存建築物の耐震補強の実施をはかる。BCP 策定と研修

11) 長期展望にもとづく長期計画の策定

法人整備長期計画の検討・策定を進める。長期計画検討のための構想づくりの委員会を設置し、検討する。ゆめ工房・ゆめ工房北砂の建て替えに向けた仮移転計画を策定し候補場所をさがす。

12) 送迎体制、送迎車の充実

補助制度の活用により不足車両の補充などに取り組む。

3. 事業運営

1) 社会福祉法人ゆめグループ福祉会は、以下の事業を実施する。

各事業の事業計画、予算案は別紙に示す。

事業	事業所名	定員
就労継続支援B型	ゆめ工房	20
	ゆめ工房北砂	25
	ふれあい工房	20
	ドリームクラブハウス	20
	ドリーム第2 及び分室リサイクル工房サラエ 分室ドリーム第3（定員20名 で単独事業化）	40
生活介護	ネットワークゆめ工房	20
共同生活援助	ひだまり第3	5
	ひだまり第4	5
	ひだまり第5	3
	いぶき寮	5
	丸山ハイツ	5
	東砂ハウス	7
居宅介護 同行援護	重度訪問介護 移動支援	地域交流支援センター
特定相談支援	ゆめ相談支援事業所	
公益事業 生活寮の運営	生活寮ひだまり	4
	生活寮ひだまり第2	5

2) 年間の共通の行事を以下のとおり計画する。全体行事を復活させる。

2025 年

4 月 入所式

6 月 宿泊訓練

8 月 東北自然体験訓練

9 月 きょうされん全国大会（代表参加など）

10 月 大運動会

12 月 ゆめグループ望年会

2026 年

1 月 成人・還暦祝い

●適宜事業所ごとの行事を行う。ボランティアの協力拡大に努力する。

*消火・防災訓練年 2 回実施

4. 理事会・評議員会の開催

1) 理事会

第 1 回理事会 2025 年 6 月 2023 年度事業報告、決算

第 2 回理事会 2025 年 10 月 補正予算 規程変更

第 3 回理事会 2026 年 2 月 長期計画 組織整備 規程類整備

第 4 回理事会 2026 年 3 月 2026 年度事業計画、予算

2) 評議員会

第 1 回定時評議員会 2025 年 6 月 2024 年度事業報告、決算など

第 2 回評議員会 2025 年 10 月 補正予算、諸規定の変更

第 3 回評議員会 2026 年 2 月 長期計画 組織整備

第 3 回評議員会 2026 年 3 月 2026 年度事業計画、予算